

# News Release

平成 21 年 9 月 29 日

報道関係各位

## クインタイルズ、新しいデジタルパソロジー・サービスを 通じて癌治療の向上を図る

標的治療の開発を加速させるスライド・スキャニングが利用可能に

クインタイルズ・トランスナショナル・コーポレーション(本社：米国ノースカロライナ州、会長兼 CEO：デニス・ギリングス)の一部門、クインタイルズ・グローバル・セントラル・ラボラトリーズに属するターゲットド・モレキュラー・ダイアグノスティクス(TMD)は、中国・北京においてデジタルパソロジー・サービスの利用が可能になったと発表しました。これにより、癌を含む世界が直面している最も喫緊な健康問題へ取り組むにあたり、必要な治療の開発のためにクインタイルズが提供しているサービスが一層拡充されることとなります。

デジタルパソロジーでは、組織標本のスライドガラスが、高解像度の電子画像フォーマットとして取り込まれます。例えば、腫瘍に係る臨床試験の間、組織標本の画像はクインタイルズによりスキャンされ、研究者はそれを評価することにより治療の潜在的な効果や安全性を見極めることができるようになります。デジタル画像処理されたスライドガラスは、専用のサーバー・ソフトウェアによりインターネット経由で安全にアクセスすることができ、コンピュータのディスプレイをバーチャル顕微鏡として用いることが可能になります。「テクノロジーの進歩により、現在、癌撲滅にあたる癌専門医は、以前に比べて多くのツールや能力を手に入れています。」と戦略ビジネスおよびオペレーション担当バイスプレジデントであるクリストファー・ウングは述べており、「私たちのセントラル・ラボラトリーズは、シングル・ソースによるデジタル画像の取得・管理・検索の提供に携わっており、これは標的治療の開発を加速させるでしょう。」とコメントしています。

最大解像度が 100,000 DPI のデジタルスライドは、組織から見つかった遺伝子バイオマーカーが薬剤開発に利用できる場合には薬剤の効果の有無を見極める上で役に立ち、また単に腫瘍の存在の有無を確認するために利用することもできます。クインタイルズは、スキャンしたスライドのデジタルコピーを研究者へ提供し、将来の参考のために画像を保存し、セキュアサーバーにファイルをホストしておくことができます。

医学博士で、クインタイルズ・メディカル・ラボラトリーのディレクターであるシャーリン・ハリスは、「デジタルパソロジーは、薬剤開発や試験の過程に革命をもたらすでしょう。」とコメントしています。「研究者は、中国で組織標本を集め、スライドを高解像度画像にスキャンして画像をデータベースに移送し、世界中の医師たちに画像診断してもらうことができます。従来の顕微鏡やスライド技術では、レンズを覗いてスライドを見ることができたのは、一度に一人の病理学者だけに限られていました。また、以前は世界各国の病理学者のも

とへ病理診断用のスライドを送るのに、場合によっては数週間の時間がかかっていましたが、今では数分もあれば可能です。」

パスワードで保護されたクインタイルズのサーバーを通じて、病理学者、腫瘍専門医、メディカル・モニター、臨床現場のマネージャーなどの医療従事者は、世界のどこからでも、個々にあるいは同時に画像を閲覧し、それについて意見を交わすことができます。大量のデータにアクセスしたユーザーは、高度な検索ツールにより、病理データベース内の多様な基準に基づいて情報を効率良くサーチし整理することが可能です。

特に中国で行われている研究では、組織の輸出が実際的でないため、本サービスは有益です。中国においてスライドガラスの形で集めた組織標本を保有している企業のために、クインタイルズは、スライドガラスをデジタル化することで、オリジナルのイメージを損なうことなく保存コストを削減することができます。また、例えば、複数の病理所見を使用している研究者の場合、クインタイルズが提供するデジタル・サービスを利用すればより容易に情報の共有化を図ることができます。

年内にクインタイルズは、スコットランド・エジンバラにあるセントラル・ラボラトリーを通じてデジタルパソロジー・サービスの提供を開始する予定です。これらにより、シカゴのTMDのラボを通じて現在提供されているクインタイルズの既存のデジタル・スライド・スキニング・サービスが補完されます。

「このような技術を、救命治療の開発プロセスに活かせる余地はまだあります。」とクリストファー・ウングは語っています。「患者さんの安全性の確保とクオリティ・オブ・ライフの向上に繋がる癌治療の開発に寄与するために、クインタイルズは今後もサービス拡充に努めてまいります。」

\*

#### 米国クインタイルズについて

クインタイルズは、医薬品やバイオ製品などの臨床開発、営業・マーケティング、コンサルティング及び投資ソリューションにおいて総合的なサービスを提供する企業です。世界50カ国以上に23,000人の従業員を擁し、患者さん、安全性、倫理に対し確固たるコミットメントを持って業務に専心しています。クインタイルズは、変貌を遂げる時代環境の中で、リスクを管理し機会を捉えるために世界中の製薬・バイオ企業を支援しています。詳細は、ウェブサイトをご覧ください。<http://www.quintiles.com>.

\*

本件に関するお問い合わせは下記にお願いします  
クインタイルズ・トランスナショナル・ジャパン株式会社  
広報部 林 秀樹

電話：03-3531-9628/FAX：03-3531-9151（携帯：090-5360-5008）

Email：hideki.hayashi@quintiles.com